

のびのびコース（発展）



習熟の程度に応じて
学習の取り組みを
スタート！

佐伯市立 上野小学校 4年算数

基本の問題は同じ

(めあて) 四角形の
なかまわけをしよう！

じっくりコース（基礎）



★深める問い★
教科書を通しての学びからも
う一步！「では、これは…」と
出される問題は活用問題！

視点から自分で考えさせるのびのびコース

- 例)) ○ 既習事項に着目！
- ・辺の長さ、角の大きさ、平行や垂直…
 - 「何をキーワードにどんな仲間分けをする？」
 - 自分で視点を決めて仲間分けする(個人)
 - それぞれの視点での仲間分けの説明を聞いて統合していく(全体)
 - 深める問い

視点を与えて考えさせるじっくりコース

- 例)) ○ 既習事項に着目！
- ・直角の有無による仲間分けをする(全体)
 - 「もう1つ仲間分けはできないかな？」
 - 辺に注目させて、仲間分けをする(個人)
 - どの辺に注目して分けたのか説明をして、形を分ける(全体)
 - 練習問題

★繰り返しの定着★
今日の学びから類似問題を出し「できる！」「わかる！」の自信をつけさせます。

学びの過程は
違っても子どもの
「わかった！」は
同じ場所！

〔習熟の程度に応じた家庭学習〕
のびのびコースでは、復習と予習の要素を盛り込んだ家庭学習をします。特に予習では、家庭で考えたことが次の授業に繋がるように、授業のスタートで家庭での学びを共有します。

ゴールは同じ！！
向かい合った1組の辺が平行な四角形＝台形
向かい合った2組の辺が平行な四角形＝平行四辺形

〔習熟の程度に応じた家庭学習〕
じっくりコースでは、授業でわかったことを試す家庭学習をします。「できた！わかった！」が「できる！わかる！」確かなものになるように配慮しています。